

今朝のサンフランシスコの気温は7℃で風も冷たく肌寒く感じましたが、こちらに来て初めての晴天となりました。

今朝は1年生が8時に集合して、修了式後に行う予定の「ビンゴ」の最終打合せを行いました。ここではリーダーが昨晚作った手作りのチラシ(A4)をみんなに見せて、告知方法の役割分担を決めました。役割分担で決めた人たちが、授業開始前と休憩時間にクラスと廊下でチラシを持って告知をしていくことになりました。その後、開始と終わりの時間を確認し、特に他の1年生から質問が出なかったので打合せは10分ほどで終了しました。これまで2年生が中心に準備をしてきたことを、リハーサルもせずぶっつけ本番で挑むことに不安を感じましたが、とにかく1年生だけでやってみることに価値があることだと思い、あえて口出しせず見守りました。

できるだけ生徒たちが失敗しないよう、我々大人がすべておぜん立てすることは簡単です。しかしこの「リーダーシップ研修」ではとにかく生徒達に主導権を与え、結果はどうであれ、まずは自分達で考え実行してもらうことになっています。実際にどういった展開になるかは楽しみにしてください。

午前中の英語レッスンでは、生徒達はだいぶ英語にも慣れ、またクラスの雰囲気にも溶け込めるようになったせいか、笑顔がふえてきたようにも見えました。表情だけをとっても初日の生徒達とはまったく別人になっていたことにとても驚きを感じました。休憩時間になると1年生達がチラシをもって「ビンゴ」の告知をしていました。勇気を振り絞って声をかけている生徒、おぼつかない様子の生徒、恥ずかしさからか廊下の片隅に自然と集まっている生徒など、さまざまな様子が見られました。

午前中のレッスンが終わり、12時から修了式が行われました。そこには南高生以外にも今日でプログラムが修了する20名ほどの留学生もいました。それぞれのクラスで共に時間を過ごした他の留学生達も参加し、総勢60名ほどのにぎやかな修了式が始まりました。

生徒達は講師から名前が呼ばれ、前に出て修了証を受け取りました。そして講師からはそれぞれの生徒のコメントを言って頂き、その後生徒からも何か感想をいってもらう、というアメリカならではの進め方でした。南高生たちももちろん英語でそれぞれが感想を言い、「自分の意見」を述べる大切さを改めて実感できたと思います。

修了式が12時40分ごろに終わると、すぐにビンゴの時間となりました。

しかし1年生たちがプレゼントをそれぞれのバックから取り出したり、MC担当の生徒たちが原稿を確認している間に時間がどんどん過ぎていき、留学生たちがとうとう帰り始めてしまいました。気づくと会場には、南高生以外に数名の留学生しか残っておらず、一時はどうなることかと思いましたが、ここでなんと2年生たちが一旦会場を出てしまった留学生を引きとめ、また準備も手伝ってくれたおかげである程度の留学生達ももどってきてくれました。そして「ビンゴ」もすぐに始めることができました。「ビンゴ」も終始賑やかに進み、日本から持ってきたプレゼントも留学生にたいへん喜ばれ、最後は大きな拍手で終わることができました。1年生には課題はありましたが、やはり2年生が最後に1年生をサポートしてくれたのが素晴らしかったと思います。

その後みんなが楽しみにしていた班別自由行動を実施することになりました。

事前に立てた計画をもとに、集合場所と時間は、「Montgomery 駅に 17 時半」と設定して各班は Kaplan を出発していきました。

17 時半前にはすべての班がそろい、みんなの意識の高さを改めて実感しました。

そして今日で語学学校の生活が終了となったところで、生徒達には最後に、「自分の殻」を破ってもらおうと Montgomery 駅の前にある広場で、大勢の人たちが目の前を歩いている中、サンフランシスコのオフィス街に向かって一人ひとり大きな声で決意表明をしてもいました。

なんと 1 年生リーダーが先頭をきってくれました。そして、全員が「自分の殻」を次々と破っていきました。

みんなこの短期間で本当に大きく成長してくれたと思います。

明日が現地最後日となりますが、引き続き全力でサポートしていきます。

【生徒の感想から】

- ・私自身、色々気づいたこと、感じたこと、考えたことはあるので、残りの日数は限られているのでそれを力にして行動したいです。
- ・ここに来て 1 週間がたちますが、各々が母国語でなく、英語という 1 つのツールを使って人間関係を築いていることっていいなあと思いました。
- ・ここに来てだいぶシャイな自分をすてられたと思いましたが、まだ少しシャイな自分があったので、それを乗り越えていきます。
- ・今日は学生をお昼に誘う最後のチャンスだったので、2 日間考え続けてやっと勇気を出して誘うことができました。誘ってみると、意外に快く「いいよ！」とってくれてとても嬉しかったです。
- ・今日は帰宅連絡網の責任者になった。もし 7 時まで全員から連絡がなかったら本当に大変だと思った。今まで 2 年生の 2 人がやってきたことの大変さを改めて感じた。
- ・振り返るとつらいことや大変なこともあったけど、それらを含めて参加してよかったと思う。
- ・この研修はリーダー研修ということでもあるので、自分もちゃんと自覚して残り少ない日数を全力で取り組み楽しみたいです。
- ・日本に帰りたくない！もっとカプランに通いたい！
- ・カプランの授業がとても楽しくて、明日で終わりなのは本当に悲しいです。クラスの人とも仲良くなったので、離れるのが嫌だなあと思いました。アメリカに来て人間関係が広がったなあ実感します。



ビンゴの告知をしている生徒たち



修了式



修了式を迎えた他の留学生と記念写真



ビンゴで景品をもらった留学生



ビンゴの景品をもらう留学生



決意表明をしている生徒達



決意表明をしている生徒達